



生誕360年 芭蕉さんがゆく 秘蔵のくに 伊賀の蔵びらき

「忍者」「俳聖・松尾芭蕉」などの歴史や文化、「赤目四十八滝」などの自然、「伊賀焼き」「くみひも」などの伝統工芸。伊賀から連想されるものは様々です。伊賀地域は、このように歴史的・文化的な魅力を有し、豊かな自然や風土に恵まれた地であることから、この地域を治めていた伊勢国津藩主・藤堂高虎から「秘蔵のくに」呼ばれていました。

芭蕉翁生誕360年にあたる今年、伊賀を、歴史、文化、自然、伝統工芸、食など様々な宝物が大切に収められてきた「蔵」に例え、多彩な取り組みを展開して、伊賀や三重の魅力を360度の全方向に向けて大きく発信し、地域内外との交流を深めていこうというのが、「生誕360年 芭蕉さんがゆく 秘蔵のくに 伊賀の蔵びらき」です。

期間中に実施する全ての事業は、お越しいただく皆様に地域全体でもてなしをしようと、企画段階から、住民の方々と行政との協働により、「伊賀びと」のおもいを込めてひとつひとつ創り上げた新しい形のもので。

5月16日(日)の上野市でのオープニングから11月21日(日)のフィナーレまでの約半年間にわたり、どなたでも楽しんでいただけるさまざまなイベントを実施していきます。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。詳しいイベント内容などは下記のホームページをご覧ください。



【イベントの期間】

- とき／平成16年5月16日～平成16年11月21日
- ところ／伊賀地域を中心とした三重県内各地で開催

【イベントモニター募集!】

2004伊賀びと委員会では、平成16年5月16日(日)から11月21日(日)まで伊賀地域を主たるフィールドに三重県内の様々な場所でいろんな事業を地域の方々や行政との協働により実施します。これらの事業についてご意見をいただき、今後の地域づくりに役立てるためのモニターをしていただける方を平成16年8月19日(木)まで募集します。詳しくは以下までお問い合わせください。

●応募先・問い合わせ先／518-8533 上野市四十九町2802番地 三重県上野庁舎4階 2004伊賀びと委員会事務局(山下) Tel.0595-24-8191 Fax.0595-24-8197
E-mail basho2@pref.mie.jp ホームページ <http://www.iga2004.jp/event/index.php>

アスト de プロデューサー 6 畑中英樹

近年、市民活動に参画する個人や企業、各種団体などが増えています。一口に市民活動への参画と言っても、努力だけではなくお金、物、技術、情報など関わり方も多様です。その一方、市民活動に関してよく分からない、時間や関心がない等の声もよく聞かれ、市民社会の実現を前にして二極化が進んでいるのではないかと思います。しかし、市民活動は0か100かではなく、10でも30でもいいのです。自分が持っている何らかの「資源」を社会のために使う人がもっと増えていけば、私たちの社会はさらに発展していくことでしょう。

ボランティアコーディネーターってなんだ?? 11 野村希代

新たな年度が始まりました。年度初めは助成事業の募集が多い時期です。この市民活動ボランティアニュースにも、助成事業についてのお知らせが多数掲載されています。それぞれに差はありますが、NPOやボランティアが活動するためには、ある程度の資金が必要となります。そんなとき、頼りにしたいのがこの助成事業。でも、揃えなくてはいけない書類はたくさんあるし、申請書には、自分たちの思いが伝わるような文章を書かなくてはならない。「私、文章なんか書けないわ。あなたやってよ」なんて言ってる間にどんどん期限がせまってきて結局申請できないこともあるのではないのでしょうか。

私も年に数件ですが、助成事業の申請書を目にする機会があります。それらを見てみると、団体の活動実績や取り組み内容はしっかり書かれているのに、何のためにその助成事業を受けたいのか、それによってどんな効果を得られるのかが具体的に書かれていなかったり、逆に「この事業のために〇〇が必要」と書かれているのに、今までどんなことをしてきた団体なのかがよくわからなかったり。

決められた様式の中でその団体のことを初めて知る審査員にどれだけアピールできるかが勝負です。申請書に記載する内容のバランス、申請する事業に対する熱意、誤字・脱字がなく、必要な書類が揃っている正確さ。これが助成申請のポイントではないのでしょうか。

情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。
ホームページ版、朗読テープ版もあります。お気軽にお問い合わせください。

◆発行◆
514-0009
津市羽所町700番地
アスト津3階
みえ市民活動ボランティアセンター
Tel.059-222-5981
Fax.059-222-5971
E-mail seiknpo@pref.mie.jp
NPO室のホームページ
<http://www1.mienpo.net/npot>
三重県のホームページ
<http://www.pref.mie.jp>

市民活動にニュースはこちらにあります!
【地域の市民活動センター等】津市市民活動センター(津市大門7-15 津センターバリス3階) / オールウェイズ(津センターバリス1階) / 津中央郵便局ボランティアコーナー(津市中央) / (有)デザインオフィス萩野(津市大谷町301-1) / 市民活動情報ネットワークすずかのぶどう(鈴鹿市白子駅前18-15) / 南勢町市民活動定連協(南勢町五ヶ所浦3917町民文化会館内) / 特定非営利活動法人伊勢志摩NPOネットワークの会(伊勢市一色町2) / 鳥羽NPOネットワークセンター・館(鳥羽市鳥羽1-3-8) / 特定非営利活動法人みえきた市民活動センター(桑名市中央町1-8 東和ビル内) / 四日市市民活動センター(四日市市蔵町4-17) / 寺子屋プロジェクト(四日市市天ヶ須賀4丁目9-19) / ウィリアム テルズ・アップル まちづくりセンター(上野市小玉町3045-1) / みえ市民活動ボランティアセンター(津市羽所町700アスト津3階) / 上野市中央公民館 / 上野市立図書館 / 上野市市民サポートセンター(特)平成・伊賀@LAN事務所 / 上野青年会議所 / 名張市立図書館 / 名張青年会議所 / 皇学館大学名張キャンパス / 名張市総合福祉センター / エコリソート赤目の倉(名張市上三谷268-1) / 明和町市民活動サポートセンター(明和町馬之上944-5) / 松阪大学(松阪市久保町1846) / 松阪市民活動センター(松阪市日野町788番地)
【地域の社会福祉協議会】県内69の市町村社会福祉協議会
【金融機関】百五銀行各店 / 三重銀行各店 / 東海労働金庫各店
【行政機関等】三重県庁県民ホール(津市広明町13) / 三重県地域機関(各県民局)(桑名、四日市、鈴鹿、津、久居、松阪、南勢志摩、伊賀、紀北、紀南) / 三重県民サービスセンター(情報公開窓口) / 三重県総合医療センター / 三重県立一志病院 / 三重県立志摩病院 / 三重県立こころの医療センター / 富貴歴史博物館 / 三重県立博物館 / 三重県立図書館 / 三重県生涯学習センター / 三重県男女共同参画センター「フレンドみえ」 / 三重県人権センター / 三重県身体障害者総合福祉センター / 三重県環境学習情報センター / 各市町村役場

特定非営利活動法人認証申請団体と 成立団体のお知らせ

特定非営利活動法人(NPO法人)申請は4団体ありました。引き続き、認証申請を受け付けています。

申請のあった団体と成立した法人を紹介します。なお、関係書類は三重県生活部NPO室及び各県民局生活環境森林部に備え置いてあります。

●認証申請団体

(1)名称(2)代表者氏名(3)法人事務所の所在地

(1)生ゴミリサイクル亀さんの家(2)亀井静子(3)松阪市松名瀬町1095番地2
(1)21世紀の子育てを考える会 鈴鹿(2)福本悦子(3)鈴鹿市安塚町1350番地の220

(1)博愛の丘(2)川合文子(3)那賀郡青山町稲生1367番地

(1)シェアライブズ(2)儀賀輝夫(3)鈴鹿市神戸地子町381番地1

(平成16年3月13日～平成16年4月16日申請分)

●成立した特定非営利活動法人(登記年月日)

特定非営利活動法人 NPOエコヒューマン(15年6月13日)

特定非営利活動法人 東紀州ITコミュニティ(16年3月18日)

特定非営利活動法人 はあぶ工房Together(16年3月1日)

特定非営利活動法人 市民生活向上委員会(16年3月17日)

特定非営利活動法人 広河隆一非核・平和写真展開催を支援する会

(16年3月15日)

特定非営利活動法人 エンカレッジ(16年4月1日)

特定非営利活動法人 憩いの家たんぼぼ(16年3月25日)

特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター(16年4月1日)

(平成16年3月13日～平成16年4月16日届出分)

イベントスケジュール

三重アイランド交流協会トリニティ主催イベント

三重アイランド交流協会は、津市に事務局をおく非営利団体で、アイランドの情報提供、アイランドの音楽・ダンスなどを楽しみ受け継ぐことや、人の交流を目的として設立しました。アイリッシュダンスは、映画「タイタニック」の船底でのダンスシーンやリバーダンス公演などで知られるようになりましたし、アイリッシュ音楽も非常に素朴でうきうきする曲が多いです。皆さんもぜひ、アイランドの音楽やダンスを楽しんでみませんか?また、活動を手伝ってくださるボランティアさんも随時募集しています。

【アイランド音楽練習会】

●とき/4月29日(木)PM1:00～PM5:00

●ところ/津市市民活動センター会議室

【アイランドの音楽とダンスに触れるイベントin津サティ】

●とき/5月4日(水)AM11:00～正午、PM2:00～PM3:00

●ところ/津サティ時計広場

(津市桜橋3丁目446 Tel.059-226-3226)

●内容/ミュージシャンが集ってのアイリッシュ音楽演奏および演奏に合わせて興味を持った方たちと簡単なダンスを踊ります。飛び入り大歓迎!雨天の場合は中止です。

●主催・申込・問い合わせ先/Mie Ireland Exchange Association trinity 三重アイランド交流協会トリニティ(愛称 三重トリニティ)(事務局長:藤田みのり)Tel.090-9809-8240

E-mail mietrinity@yahoo.co.jp

ホームページ <http://mietrinity.com/>

まちファンわくわくワークショップ

—今度は何をやってみたい?

●とき/5月7日(金)PM7:00～PM9:30頃

●ところ/桑名市大山田の地区センター

●参加費/会員300円、一般500円(一年間の簡単な報告書、会場費、資料代他)

●内容/去年の4月にできたまちのファンクラブ。早いもので一年が過ぎました。さて、まちファンの一年はいかがでしたか?桑名・員井地域の各地を回っての、毎月一回のまちづくり交流会は全部で11回、参加者はのべで300人弱ほどにもなりました。

その交流会の報告とふり返り、そして、二年目のまちファンに期待することなどを、みんなでわいわいやりながら、話しましょう。

●主催・問い合わせ先/511-0068 桑名市中央町1-8-2階
まちのファンクラブ Tel.0594-27-2700
Fax.0594-27-2733 E-mail fanclub@mie-kita.gr.jp
ホームページ <http://www.mie-kita.gr.jp/machifan/>

8th May 2004 WORLD FAIR TRADEDAY

「小さなことが世界を変える」

1日だけのフェア・トレード喫茶

●とき/5月8日(土)AM10:30～PM4:30

●ところ/アスト津3階 交流スペース(津市羽所町700)

●内容/オーガニックコーヒー、チャイ(スパイス入ミルクティ)、オーガニックチョコレート、ドライフルーツなどの紹介と販売です。

●問い合わせ先/ずすかのぶどう情報雑貨店内 フェア・トレード抱
Tel.&Fax.0593-87-0767

ホームページ <http://www.wftday.org/>

劇団はぐるま座公演 「高杉晋作と奇兵隊」

●とき・ところ/5月8日(土)PM6:00 川越町あいあいホール

5月9日(日)PM1:30、PM6:15 いせトピア

5月10日(月)PM6:15 四日市市文化会館第2ホール

5月12日(水)PM6:00 津市リージョンプラザお城ホール

5月13日(木)PM6:15 松阪市コミュニティ文化センター

5月15日(土)PM2:00 亀山市文化会館

5月16日(日)PM2:00 桑名市民会館

5月17日(月)PM6:15 ふれあいセンターなんとう

5月19日(水)PM6:30 上野市文化会館

●参加費/前売 一般3000円、小中高1500円

●内容/幕末激動の時代に、封建社会から近代日本を夜明けをめざして、ひた走りに走った若者たち。高杉晋作は乱世を打開するには武士や大名ではない、一揆をも辞さぬ決起の民百姓の力が今こそ必要と、奇兵隊を創設していきました。世直しに立ち上がった民衆の力と誇り、エネルギーを感動的に描いた舞台を上演するため、各地の市民活動団体メンバーなどによって実行委員会が結成されています。

●問い合わせ先/劇団はぐるま座三重事務所

Tel.&Fax.059-225-5157

明日の教育のために ■■■■ハートバランス研究所

●とき/5月12、26日(水)PM7:00～

●ところ/名張商工会議所アスピア

●参加費/無料

●内容/NPO法人ハートバランス研究所は、人としての『モラル』『ルール』を、共に学び高めてゆくために、毎月2回の勉強会を開催しています。12日は『笑いのコミュニケーション』、26日は『帝王学ってなんだろう?』がテーマです。

●申込・問い合わせ先/名張市桔梗が丘1番町6-8

特定非営利活動法人ハートバランス研究所(担当:松藤)

Tel.0595-67-1717 Fax.0595-67-1718

ホームページ <http://www.heartbalance.jp>



川づくり会議みえ「第2回総会&記念講演会」

●とき/5月16日(日)総会PM2:00～PM2:30 記念講演会PM2:45～PM4:15 懇親会PM4:30～

●ところ/みえ市民活動ボランティアセンターミーティングルーム1,2(津市羽所町700 アスト津3階)

●参加費/無料(懇親会は2000円程度を予定)

●内容/記念講演『淀川の淡水魚・貝保護に賭ける私の人生』の講師は関西大学非常勤講師、(財)淡水魚保護協会理事の紀平 肇さんです。講演会、総会とも、一般の方も参加できます。

●応募締切/5月10日(月)必着

●申込・問い合わせ先/川づくり会議みえ(事務局:久世憲志)

Tel.090-5637-0727 E-mail kuze2@bronze.ocn.ne.jp

夢ある未来の鍵は木 森林資源循環活用フォーラム

●とき/5月22日(土)PM1:30開場 PM2:00～PM4:30

●ところ/三重県生涯学習センター4階大研修室

(三重県総合文化センター Tel.059-233-1111)

●参加費/無料(事前申込が必要)

●内容/私たちが日常便利に使っている様々な製品の原料は、ほとんどが石油です。ところが石油は、あと50年でなくなるといわれています。その石油に代わるものとして注目されているのが「木」。地球環境を壊すことなく木を使っていく最先端テクノロジーを三重大学生物資源学部教授である、松岡正光さんにお話いただきます。

- 申込方法/名前と連絡先を下記まで。
- 主催・申込・問い合わせ先/地産地消ネットワークみえ津支部
Tel.059-223-5103 Fax.059-223-5151
E-mail tnosyo@pref.mie.jp
ホームページ <http://www.ztv.ne.jp/morinokp>
- 主催/津地方県民局、森の風プロジェクト

次世代子育て・子育て支援フリーマーケット 第4回はいれーフデー@あおやま

- とき/5月23日(日)AM10:00~PM3:00
- ところ/青山福祉センター(青山町社会福祉協議会内)
- 参加費/直参1スペース200円 委託10点300円
購入入場者は無料
- 内容/趣味の品の販売を通じた世代間交流と、子育て中の人や子どもが気軽にでかけられる場所の提供を目的としています。館内はじゅうたんのため、赤ちゃん連れでも安心です。赤ちゃん用品、子ども用品、古着、古本、玩具、不要な日用品、自分で育てた鉢植え、野菜、手作りの手芸品、服、工芸品、木工品、同人誌、絵はがき、その場でできるネイルアート、占いなどの出店をお待ちしています。
- 応募締切/5月21日(金)午前中必着
- 申込方法/専用紙に代金を添えて。(前払制・キャンセル不可)用紙は青山町社協窓口で配布しているほか、Fax、郵便でも送付中。参加料の支払い方法などはお問い合わせください。
- 申込・問い合わせ先/518-0226 名賀郡青山町阿保1988-1 青山町社会福祉協議会 フリマ実行委員会事務局 Tel.090-1784-2746(フリマ問い合わせ専用) Fax.0595-52-3555
- 企画実行/次世代子育て・子育て支援福祉ボランティア あおやま子どもLOVE&FIRE

第16回車イス体験・ふれあいウォークラリー大会

- とき/5月23日(日)AM8:30受付開始 AM9:30開始
(雨天時は交流会を開催)
- ところ/まん中広場(津センターパレス横 津市大門7-15)
- 参加費/無料
- 内容/ウォークラリーとは、コース図(コマ図)を解説しながら、途中に設けられたチェックポイントで問題に挑戦し、ゴールを目指す屋外のレクリエーションスポーツです。この大会は、「誰でも参加できるウォークラリー」を合言葉に障害のある、なしに関係なく楽しめる大会です。チェックポイントでは、福祉に関係した問題やゲームはもちろん、さまざまな難問、奇問、難ゲームをたくさん用意して、皆さんの挑戦をお待ちしております。また、交代で車イスに乗りたり介助したりすることにより、車イスの介助方法を学んだり、自分たちの住む街の便利さ、不便さを体験することもできます。当日はまん中広場をスタートし、津市内を4~5kmほど回ってまいります。
- 持ち物/昼食・お茶・帽子・タオルなど。
- 応募締切/5月20日(木)
- 申込方法/申込書を書き下記まで持参するか、郵送、Faxにて。なお、小学生以下は保護者同伴で参加してください。1チーム4~6人編成です。3人以下で申込んだ場合、チーム編成の都合で、他のグループ・個人と組合せになります。
- 申込・問い合わせ先/津市大門 7-15 津市社会福祉協議会
Tel.059-213-7111 Fax.059-224-6064



パン食いゲーム

平成16年度県民講座 ユニバーサルデザインのまちづくり

- とき/6月5日(土)PM1:30~PM4:30
- ところ/上野庁舎7階大会議室
- 参加費/無料
- 内容/ユニバーサルデザインのまちづくりについて、みなさんと一緒に考える講座です。講師は摂南大学工学部建築学科の教授、田中直人さんです。
- 問い合わせ先/NPOバリアフリースタジオ「同夢」(孫美知)
Tel.0595-23-9513 E-mail son@aqua.ocn.ne.jp

ネットワークのよびかけ

平成16年度 地域環境情報連絡団体の募集

三重環境県民会議は、県民・市民団体・事業者等の自主的な環境保全活動を支援し、それらの活動を適切に「つなぐ」ことによって、ネットワークを推進し三重県の環境創造活動を豊かにするため、地域の環境情報を発信する団体を募集します。

- 応募期間/随時
- 公募数/原則、生活創造圏(桑名・員弁、四日市、鈴鹿・亀山、津・久居、松阪・紀勢、伊勢志摩、伊賀、尾鷲、熊野の9地区)地区ごとに1団体とし、最高9団体を募集します。なお、企業、行政については別途依頼をいたします。
- 情報発信協力金/一団体あたり月5000円
- 業務内容/情報提供件数:月1件以上。三重環境県民会議情報紙(み・かん新聞)を発行する際の協力。地域の環境情報を三重環境県民会議HPへの掲載作業。三重環境県民会議が地域で開催する交流会への協力。
- 応募方法/郵送。応募様式は最寄りの市民活動センター、県民局(生活環境室)で入手するか、ホームページからダウンロード。または下記まで問い合わせを。
- 問い合わせ先/三重環境県民会議事務局(担当:坂野、高橋)
510-0304 安芸郡河芸町大字上野3258番地 (財)三重県環境保全事業団内 Tel.059-245-7512
Fax.059-245-7517 E-mail kenmin@mec.or.jp
ホームページ <http://www.mec.or.jp/kenmin>

国際貢献フェスタinみえ2004

~みつめよう世界のことみつめよう私のできること~
■□■□■□■□■□■ 出展者・出演者の募集

三重県では、世界で起こっているできごとや地域の方々が行っている国際貢献活動についてみなさんに紹介し、みなさんと一緒に考えるイベント「国際貢献フェスタinみえ2004」を開催します。今回、このフェスタに、ブース出展や、共通ステージでの発表などの出演をしてくださる国際貢献に携わる方々を募集します。

- 【国際貢献フェスタinみえ2004】
- とき/6月19日(土)午後、20日(日)終日
- ところ/アスト津3階(津市羽所町700)
- 参加費/基本的に無料。機材や経費などは自己負担。
- 内容/ブース出展...3階交流スペースでの、ブース出展による活動紹介や展示など。出演...3階交流スペースに設ける共通ステージでの、活動紹介や発表など。出演...個室の利用(3階ミーティングルーム1,2など個室での活動紹介や発表など)。
- ※いずれも、本フェスタの趣旨に沿うものとします。また、出展、出演希望の状況に応じて、ブースの大きさ、共通ステージや個室の利用時間などを調整するため、必ずしも希望通りにならない場合もありますので、予めご了承ください。
- 応募締切/5月6日(木)必着
- 申込方法/郵便、FAX、E-mailなどで申込書を事務局まで。申込書、フェスタ概要はホームページ参照。
- 申込・問い合わせ先/514-0009 津市羽所町700 アスト津3階 国際貢献フェスタinみえ2004実行委員会事務局(生活部国際室) Tel.059-222-5974 Fax.059-222-5984
E-mail kokusai@pref.mie.jp
ホームページ www.pref.mie.jp/kokusai/hp

平成16年度カウンセリング実践講座生募集

教育、福祉の現場や家庭でいかに暮らして役立つカウンセリングを体験的に学ぶ講座です。毎月1回、1年間通して10回、学びます。講師はみえ親子・人間関係研究会理事長、河合卓子ほか。内容は人間関係とカウンセリング、感覚の覚醒、自己理解などです。

- とき/【土曜コース】第1回 5月8日(土)AM9:30~PM12:30
【木曜夜コース】第1回 5月13日(木)PM6:30~PM9:30
- ところ/みえ親子・人間関係研究会研修室(津市大倉13-19 JR阿漕駅前アコギビル2階)
- 受講料・会費/34000円(2回分割払い)
- 募集人数/20人
- 応募締切/5月6日(木)(定員になり次第締切)

●主催・申込・問い合わせ先/NPO法人みえ親子・人間関係研究会
Tel.&Fax.059-246-5562(事務所)
Tel.059-227-4619(河合)

「軽度発達障害をもつ子どもたちの理解と対応」 講演会ボランティア募集

NPO法人えじそんくらぶ代表の高山恵子さんによる講演会のお手伝いをしていただけるボランティアを募集します。作業内容は託児、会場準備、受付などです。なお、託児の対象には、会員の子どものみで、軽度発達障害を持つ子どもを含みますが、事前にどのような障害を持っているのか、きちんと説明を行います。

- 募集人数/20人 ●応募締切/5月23日(日)
- 連絡先/プラネットクラブボランティア担当
伊藤 Tel.090-8335-8721(なるべくPM5:00までに)
山田 Fax.0593-65-7322
- ※ボランティア説明会 5月29日(土)PM1:30~ あすなろ学園
【「軽度発達障害をもつ子どもたちの理解と対応」講演会】
- とき/6月13日(日)受付PM1:00~ 講演PM1:30~PM3:30
- ところ/三重県総合文化センター 男女共同参画センター「フレンドみえ」多目的ホール
- 参加費/1,000円 ●募集人数/383人(申込先着順)
- 内容/軽度発達障害(ADHD(注意欠陥/多動性障害)・高機能自閉症・アスペルガー症候群)は、見た目ではハンディキャップがあることへの判りにくさに伴うつらさを抱えています。講師の高山さん自身もADHDで当事者の立場でのお話が聞けるとおもいます。
- 申込方法/FaxかE-mailで、参加人数と全員の住所、名前、電話番号を明記し下記まで。
- 申込先/角脇 Fax.059-234-2088
E-mail cka08050@rio.odn.ne.jp
- 主催/プラネットクラブ

- 受付締切/6月15日(火)消印有効
- 助成の対象となる研究者/代表研究者の国籍・所属や資格は原則として問いません。ただし、日本在住者であり、日本語で申請・報告ができること。
- 助成の対象となる研究/1、高齢者の自立・ケア・自己実現・社会参加を推進する地域社会システムづくりの実践的研究。
- 2、高齢社会における地域福祉、まちづくりを目指す実践的研究。
- 3、痴呆性高齢者の予防からケアまでを探索する実践的研究。
- 助成の額/総額1200万円、10件程度(新規助成)
- 【II.先駆的事業助成】
- 受付締切/5月31日(月)消印有効
- 助成の対象となる団体/すでに優れた活動実績をもつ社会福祉法人、財団法人、社団法人、NPO法人を原則とし、その代表者および事業責任者が信頼するにたるもの。助成を受ける団体のみが、その事業を展開するのではなく、行政や施設、社会福祉協議会、学識経験者、住民などがチームをつくり、助成事業を展開してください。
- 助成の対象となる事業/1、高齢社会における地域福祉、まちづくりを目指す地域を基盤とした先駆的事業。
- 2、痴呆性高齢者に関する予防からケアまでの総合的な先駆的事業。
- 助成の額/総額900万円、3団体程度(新規助成)
-

●応募方法/募集要項などは所属機関の名称、送付先、住所、氏名、またはIIの希望の種類を記入し、封書に送料140円切手(I-II共に希望の場合は200円切手)を同封して下記まで請求するか、ホームページからダウンロード。

●問い合わせ先/Nッセイ財団高齢社会部
541-0042 大阪府大阪市中央区今橋3-1-7 日生今橋ビル4階
Tel.06-6204-4013 Fax.06-6204-0120
ホームページ <http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/>

(財)大同生命厚生事業団

- 受付締切/両助成とも5月31日(月)必着
【サラリーマン(ウーマン)ボランティア活動助成】
- 助成の対象となる団体・個人/社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするサラリーマン(ウーマン)の個人もしくはそのグループ。ただし、過去5年以内に本助成を受けた人(グループ)は除く。
- 助成の対象となる活動/1、高齢者福祉に関する活動。2、障害者福祉に関する活動。3、子ども(高校生まで)の健全な心を養うための交流活動で、内容が先駆性、継続性、発展性があり、効果が予測できるもの。
- 助成の額/総額600万円以内。1件20万円(最高)30件以内。
- 応募方法/申込書はホームページからダウンロードするか、Faxなどで下記まで請求。
- 問い合わせ先/(財)大同生命厚生事業団事務局
550-0002 大阪府大阪府西区江戸堀1-2-1 大同生命大阪本社ビル内
Tel.06-6447-7101(代) Fax.06-6447-7102
ホームページ <http://www.daido-life-welfare.or.jp>
- ※保健所、衛生研究所など衛生関係機関の職員や県市町村の保健および福祉関係職員などを対象とした【地域保健福祉研究助成】もあります。

助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人・その他の法人などの情報を収集し、活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。その情報は冊子で刊行されているほか、ホームページやファクシミリサービスでも閲覧できます。
(財)助成財団センター Tel.03-3350-1857 Fax.03-3350-1858
ホームページ <http://www.jfc.or.jp/>

助成金 ニュース

犯罪のないまちづくり活動支援事業費補助金

- 受付締切/5月31日(月)
- 助成の対象となる団体/団体であればいずれでも申請できます。(1団体につき1件の申請に限ります)
- 助成の対象となる活動/1 犯罪を未然に防止するまちづくりに関する活動(パトロールや盗難防止講座の開催、情報誌の発行など)
- 2.原則として2年以上継続して活動する見込みがあること
- 助成の額/1件あたり上限10万円(補助率1/2以内)募集件数は20件
- 応募方法/申請書をホームページからダウンロードし、問い合わせ先まで、郵送又は持参してください。
- 問い合わせ先/生活部生活総務室安全安心まちづくりグループ
514-8570 津市広明町13 Tel.059-224-2664 Fax.059-224-3069 E-mail anzen@pref.mie.jp
ホームページ <http://www.pref.mie.jp/D1SEIKA/top.htm>

ニッセイ財団高齢社会助成

【I.実践的研究助成】

まちのファンクラブ
510-0068 桑名市中央町18東和ビル2階
Tel.0594-27-2700 Fax.0594-27-2733
E-mail fanclub@mie-kita.gr.jp ホームページ <http://www.mie-kita.gr.jp/>

桑名地区

まちのファンクラブでは、3月の交流会でいなべ市に三重県NPOチームをお招きし、三重県の協働への取り組みやNPOチームの活動について意見交換を行いました。また、「ふらっとホーム・クリエイターズ」さんが桑名市からの委託事業でとり組んだ「協働セミナー講座」の内容をまとめた報告書、『市民と行政が協働を進めるためには』も発表され、これは協働推進のための提案書になってるよねとか、協働アドバイザー講座を地域の市民が企画・実施するときには協力し合ってやろうよ、と

いようになごやかな雰囲気活発なやりとりが行われました。そのなかでちょっと気になったのは、ひとところに比べて市民活動・ボランティアニュースに届く地域からの情報数にばらつきがあるということでした。各県民局単位でNPO担当者がいて、本庁のNPOチームもまんべんなく各地に出向いておられるようですから、これは市民活動団体に変化がおきているのかなとも思いました。実は先日、他の県民局で行われたふりかえり会議でこんなことを感じました。「協働」ではそれぞれが資源を提供しあいます。自分たちの資源を提供しても得るところがなければ消耗するだけなので、そういう場からは早々に撤退します。専門性を高め、より質の高いサービスを継続的に提供していこうという市民活動団体では、行政に種をまいて実ができるまで、気の遠くなるような長い期



間、団体の持つ資源を消耗するとわかっていて行政に投資する余裕がなくなっているのかなと思いました。それがNPOの行政離れを起こしているのかもしれない。
そんなことを思いながら、3月から4月にかけて、桑員地域でのふたつの公的な助成金の事業報告会に行ってきました。ひとつは「桑名市まちづくり活動補助金」、もうひとつは桑員環境づくり連絡会議（通称：桑員エコリーグ）が行っている「民間支援事業」です。どちらも税金を助成金の財源として、事業の目的や団体の性格、経費の支出科目に制限はありますが、必要な事業費用の2分の

1を助成しています。残りの2分の1は自分たちで用意することになりますので、小さな自己資源しかない団体は小さな金額で応募します。大きな金額で助成に応募する団体は大きな自己資源を団体本来の事業に使います。いきおい、行政とは、あまり深くかわからない「協働のように見える事業」に、実際費の範囲でおつきあい参加しかできなくなるのかもしれない。どのような形で行政資源を提供すれば、丸投げでも丸抱えでもない「協働」ができるのかを提案していける余裕をつくりたいと思うのですが…

▶▶▶ **四日市市** ▶▶▶ 特定非営利活動法人 地域づくり考房 みなと
Tel.0593-46-4581 Fax.0593-50-0203 E-mail kobominato@yahoo.co.jp

市民活動活性化モデル事業「市民ベンチャー事業」を受託して(その1)

NPOコミレスネット代表 海山裕之
四日市市本町に拠点を置くNPOコミレスネットが、平成15年度の経済産業省「市民ベンチャー事業」に採択され、平成15年8月から平成16年の2月までの事業期間を終了いたしました。事業委託内容は、NPOコミレスネットが考案し四日市市内のコミュニティレストラン2店舗「当初本町の“こらぼ屋”をスタートし、その後大鐘町の“らいふ”がオープン」で展開している「ワンデイ・シェフ・システム」の運営ノウハウを確立しマニュアル化して、他地域においても展開しネットワークがひろがることで「それぞれの色で輝く多くの方たちが関わり合い、多くの可能性を秘めるつながり」というNPOコミレスネット設立本来の狙いを加速させるものでした。事業採択（15倍強の難関をくぐりぬけるという大変狭き門でした）が決定した時点において、コミレスネットは任意団体である上に（採択前にNPO法人取得予定でしたがシステムの問合せ、視察、講演、新聞、ラジオ、テレビ取材、などが予測以上の速さで急増した事や同時併行して「(特)地域づくり考房みなと」を進めている「NPO先進国で行なわれている一般市民や行政、企業からの市民活動団体への寄付行為をわが国でも盛んにする狙いの“循環者ファンド”」の骨格づくりの事業が重なったこと等から見送られている）組織体制を固めて行く過程でもありました。短期間に会議を重ねた意見には「辞退」という選択肢も有りましたが、最終的にはこの機会にこの事業を多くの方々の「コラボレーション」を軸にして、確実にやり遂げることが、市民活動団体として真に自立するこ

とにつながることに信じ、経済産業省からの「今までに無いユニークなシステムで有り、この事業を通じ情報開示をする事で他地域展開の可能性が高く成り、又早期に進められる可能性が有るのでは」のアドバイスもあり、「清水の舞台からとびおりる」覚悟で受託決定しました。ところが、われわれは、事業を受託してからいろんな壁に突き当たることになりました。まず最初に発生した問題が「つなぎ資金」の問題でした。今回の事業もしかり、多くの助成金や委託事業が出来高払い、つまり実績を評価した上で事業終了後に委託金が払われるかたちになっているため、受託者は事業のなかで発生する経費を当面は自前の資金で賄わなければなりません。NPOコミレスネットのかたちで今までに助成を受けた事業は50万円が最高額で有りそれも始めに50%が支払いされる条件なので「何とか成る」事業で有りましたが今回12倍の金額を扱う内容に対し、委託元の話では「経済産業省と取り交わした契約書という信用があれば資金は調達できる可能性は高いと思います」ということでしたので、われわれとしても心強く思っていました。県のNPO室からアドバイスを頂いたりして融資の相談に複数の金融機関を訪ねてみると、「任意団体への融資は難しい」又ある比較的一般民サイドに眼を向けておられる金融機関でも「NPO法人取得されていても事業内容と融資要件が合わない場合は融資は出来ない」等の見解を示されてしまいました。
そのときのわれわれは、まるで「葵のご紋」をかざされ呆然と立ち尽くす時代劇のシーンを思い浮かべる様な状態でした…

▶▶▶ **鈴鹿市** ▶▶▶ 特定非営利活動法人市民ネットワークすずかのぶどう
鈴鹿市白子駅前18-15 Tel.0593-86-0767

名古屋覚王山アパートを訪ねて

最近名古屋の若い人に人気のスポット、KAKUOUZAN(覚王山)。古くから日泰寺の門前町として栄えてきた覚王山商店街。97年から参道を中心とした周辺のまちづくりをと、覚王山街づくり委員会を立ち上げ、今、最も元気なまちに生まれかわっています。
その一角に空家のままになっていた2階建てのアパートが若いアーティストたちのショップ兼工房として改築されかわいなお店に生まれ変わり、新名所として、人気を集めています。学生や若い人にはちょっと知られている「覚王山ストリート」といい、みんながなんとなく知っているよとの情報もはいました。
そこで、4月3日の春祭りにすずかのぶどうのメンバーでのぞきにきました。
地下鉄東山線覚王山下車。道路に出ると、すぐの参道がお寺まで伸びていますが、その道路いっぱいにはいろいろなお店がひろげられていました。なかに小さなステージもくまれ、袴姿の若い男性二人が津軽三味線をかき鳴らしての演奏やら、別の場所ではインドの楽器をかなでいたりで、まちいっぱいには楽しさ、面白さが繰り広げられていました。

さっそくアクセサリーや小物のお店に引き込まれ、目移りがしそうな商品を前にちっとも歩がすすみません。
祭りの時だけのショップのなかに古くから営業しているお店も違和感なくうまく共存していて、墨専門店、紅茶専門店など1日飽きることがありませんでした。こういった参道一帯をつかっている祭りは、年に3~4回開催されているそうです。
やっとたどりついた覚王山アパート。



覚王山アパート



情報雑貨店

築40年の木造アパートを6人の芸術家たちの手によってアトリエ、ギャラリー、雑貨屋、創作教室、カフェなどに改造されています。なかでも癒しのアイテムとして注目の万華鏡の専門店が人気が高いです。
そのなかで、ベンを持ってひとりぼつんとすわっている若い女性に話しかけると500円で似姿を書いてくれるというので、さっそくお願いして、かるくモデルの15分間。出来上がりはなんとすごい！これはみなさんにお勧めの一品です。
名古屋にはほかにもこのようなアパートが2つあるそうです。
【さくらアパートメント(クリエイターズマーケット)】
栄の路地裏にあり、かつては「さくらや」という旅館でした。もと客室の全室をつかって、約40店舗。若手の個性あふれる情報発信の場もなっているそうです。
【えびすビル、パート1.パート2】
織維問屋、長者町の古いあきビルを地元店主たちの手によって「長者町街づくりカンパニー」としてオープン。こちらは土地柄、ファッションをコンセプトに服飾からアート、飲食まで。いずれも、もとの特性を生かしながら、地域とのかかわりを大切にしています。
古い建物をこわすのではなく、うまく活用し、まち起しの手段としてある点、人が自然と集まるようなしなやかさも、お金をかけない方が、あったかみもあって、昔の下町の風情を思い出します。鈴鹿は鈴鹿の良いところを見つけて、生かしたまちづくりができるいいですね。
◆ すずかのぶどうも、法人化して特定非営利活動法人市民ネットワークすずかのぶどうになりました。白子駅前で、「情報雑貨店」という情報発信&交流の場を提供しています。
◆ 「情報雑貨店」のある場所は、商店街のアーケードの下のプランターが先日植えかえられて、きれいなパンジーが花盛りです。向かいのお店との間隔もぶらぶら歩きにちょうどいいぐらいです。ぜひのぞきにきてください。

▶▶▶▶▶ がんばれネットワーク ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうに、つながっているのでしょうか。JA女性部を活動のベースとし、福祉活動にも力を注いでいる野口佳子さんが紹介して下さったのは磯部町の前田秋子さん。身体にハンディを持った方の支援や子育てサークルを行っています。

農協婦人部から「のぞみ会」へ

……前回登場の野口さんとはJA女性部で知り合ったそうですね。嫁ぎ先が兼業農家でしたから、自然と農業をすることになりました。芸濃町から来たので、知り合いもいませんでしたから、JA(当時は農協)に参加して、いろいろと勉強させてもらいました。平成元年に鳥羽市、大王町、阿児町、浜島町、磯部町の農協が合併して、JA鳥羽志摩になったのですが、この時に女性部も合併して、活動を共にするようになりました。そのなかで、阿児町の女性部さんから誘われて、身体的ハンディを持った方の支援活動を始めました。今、私はJA鳥羽志摩女性部の代表をさせてもらっています。野口さんとは、そのご縁で知り合いました。

……ハンディを持った方の支援活動はどこで行っていましたか？当初は、阿児町の「あゆむ会」というグループに参加していました。……磯部町で活動を始めるきっかけは？

平成4年に磯部町社会福祉協議会(以下、社協と略)から、配食ボランティアの依頼が食改(食生活改善推進協議会)、婦人会、JA婦人部にありました。この時一緒に、身体的ハンディを持った方の体育大会、福祉大会などの支援も同時に依頼されました。配食サービスの方は「ささゆり」と名前が付けられたのですが、身体的ハンディを持った方の支援活動は名前がつかず、「農協婦人部」と呼ばれていました。

……社協から声がかかったのはなぜですか？

団体を立ち上げる前から、日赤の協同募金の時などに声がかかり、スーパーや駅周辺など、街頭に立ったりしていました。ハンディを持った方の支援も、その頃から依頼されていました。

……最初に配食サービスのことを教えてください。

80歳以上の高齢者の方を対象にした配食サービスで、当初は月1回行っていました。食改が食事をつくり、私たちJA女性部と婦人会が配達を行っていました。

……今も配達を続けているのですか？

配達係は途中で、民生委員さんにバトンタッチしました。配食サービス自体は今も続いています。

……では、身体的ハンディを持った方のボランティアについて教えてください。

活動を始めた頃は視覚や身体にハンディを持った方の支援を中心

に活動していましたが、4年前から子育てサークルの活動も取り入れ、今では2本柱で活動しています。会の名前も平成7年に「農協婦人部」から、「のぞみ会」に変更しました。

……名前を変えた理由は？

農協婦人部では、新しい仲間をつくらうにも思うように人が集まらなかったからです。あと、支援させてもらっていたハンディを持った方から「もっといい名前をつけたいのに。私たちの希みをかなえてくれるから、のぞみ会はどう?」とつけてもらいました。

……どのような活動をしているのですか？

視覚にハンディを持った方が親しんでいるスポーツと一緒に楽しんだりしています。卓球、室内野球、バレーボール、ボーリングなどいろいろありますし、野山へのウォーキングも大好きです。あと、音声パソコンでメーリングリストをつくって情報交換も行っています。

……メンバーは現在、何人ですか？

22人。その内、私を含めた4人が子育てサークルを運営しています。

……資格は必要ですか？

必要というわけじゃありませんけど、メンバーのほとんどはホームヘルパーやガイドヘルパーの資格を持っていたり、重度の肢体不自由の方をサポートする研修などを受けています。子育てサークルの方は、私以外の3人は退職された保育士さんです。私も三重県教育委員会主催の家庭教育コーディネーターやカウンセラーの講座を受けたりしています。そのほか、食改でも勉強したり、職位区の勉強会にも出かけています。

……ガイドヘルプの研修などもされているのですか？

のぞみ会も参加している三重県ガイドヘルパー連絡協議会が主催して、平成7年から、ガイドヘルパーの研修が行われるようになりました。この他、ホームヘルパーのフォロー研修など、関係のある研修は積極的に参加できるよう、メンバーに伝えていきます。私が活動を始めた頃は研修や資格も無くて、ボランティアは気持ちでするものという感じでしたけどね。それ以降、ホームヘルパーの資格などが設けられましたから、研修を受けて資格を取りました。もちろん、ガイドヘルパーの資格も持っています。

……ガイドヘルプの研修とは、どんな内容ですか？

歩行する時のケアの仕方などを教わります。歩行をサポートする時、相手に手を添えてもらうのは肩ではなく、右手のひじなんです。折り曲げたひじの部分を持つと、視覚にハンディがある方は、私が直進するのか、曲がるのかがわかるそうですよ。あと、周囲の状況を細かく説明することや、エスカレーターに乗る時の足の踏み出し方。階段を下りる時には、ガイドヘルパーが1段下に降りることなど、具体的なケア方法を覚えます。あと、自分たちも目隠しをして歩くことで、どれだけ不安になるのか…という体験訓練もします。周囲が見えないという気持ちを踏まえて、エスコートしなくてははいけませんからね。

……メンバーの中には研修に参加できない人もいるのでは？

研修で覚えてきたことは、定例会の時などに、参加できなかった人たちにも伝えます。

……活動のスケジュールは？

毎月第3木曜日に定例会を行っています。この日の午前中は子育てサークル、午後がガイドヘルプの会です。ガイドヘルプの場合、この日以外にも利用者さんからの要請があれば、それに応えるように



のぞみ会代表

前田秋子

さんに

聞く

しています。歩行訓練のほか、年数回は遠くへでかけたりもしています。去年の12月には初めて泊まりがけの旅行にも行きました。「一度でいいから、温泉に泊まりたい」という要望があって、勝浦温泉まで出かけました。一緒に露天風呂にも入りましたよ。

……要請はどのように来るのですか？

活動を始めた当初は社協を通じた方が、ご家族の理解を得やすいということで、利用者さんが社協に連絡をして、そこから私たちボランティアに要請が来ていました。今はご家族はもちろん、利用される方たちとも関係ができあがりましたから、私に直接、連絡が来ます。連絡を受けて、私が行ってくれそうなメンバーに声をかけています。

……ボランティアコーディネーターも兼ねているのですか？

そうですね。三重県社協が主催したボランティアコーディネーター講座も、14、15年と連続して受講しましたよ。

子育てサークルのメインは「食育」

……子育てサークルを始めるようになったのは？

歩行訓練で町を歩いたりするうちに、ハンディを持った方に対する子どもたちの言動や態度がおかしいことに気づいたんです。子どもがおかしいということは、育てている親がおかしいということでしょうか？それで、子育てサークルを作ろうと思いました。

……最初から自分で作るつもりだったのですか？

ちょうど、県内各所で子育ての支援センターができ始めた時だったので、最初に町の方へ支援センター設立の予定があるかどうか聞きに行きました。その時に担当の方が「予定は無いけれど、サークルをつくって、その実績次第では支援センターをつくることも考えてみます」とおっしゃって。結局、3年後に支援センターが設立されました。今は支援センターと私たちボランティアが、一緒に足並みを揃えて活動できればいいなと思っています。

……どのような活動をしているのですか？

クリスマスリースやおひな様、兜など季節の飾りなどをつくったり、手遊び、歌、絵本など、その時々でいろんなことしています。あと、天気の良い季節にはお花見や公園に出かけることもあります。サークルの時間内は私たちが子どもの相手をして、お母さん同士が気楽におしゃべりできるよう心がけています。

私たちの希みを かなえてくれるから、のぞみ会

……利用者は何人くらいですか？

0～3歳の子どもを持つお母さんたち、20人ぐらいが登録されています。月1回のサークルはだいたい10人前後が集まってきます。人気があるのか、たくさん来てくれますね。最初の子は大きくなって幼稚園に入ったお母さんが次の子を抱いて来てくれたり、お母さんの中にもサイクルができています。

……サークルの特徴はありますか？

食育ですね。最後におやつを食べて解散するのですが、そのおやつを手作りしています。メニューはおにぎりや手作りのあらねなど。ふかし芋など季節の物も取り入れるようにしています。なかには「おやつがあるから」とって、幼稚園に通っている子どもを休ませて来る人もいますよ(笑)。



のぞみ会ではばたき農園に出かけた時のスナップ。

……今の子は好き嫌いも多いのでは？

好きな物を好きなように取れるバイキング方式にしています。でも、お母さんは「うちの子は、ご飯は好きじゃないの」とか言いますが、子どもは一生懸命、おにぎりを食べてますよ(笑)。「あれ、食べてる」って感じ(笑)。そんな時には「食べさせ方もいろいろあるのよ」ってアドバイスしたり、料理のつくりかたを教えてあげたりします。それに、集団で食べていると、子どもが食べるようになることもありますし、たくさん食べると美味しいですよ。子どもたち、凄い勢いで食べますよ(笑)。私たちも、その様子を見るのが楽しみなんです。

……3歳までの子どもたちに食事をさせるのは大変でしょう？

必ず手洗いをし、みんなが着席して、手を合わせてから「いただきます」ができることを目標にしています。それができるまで、だいたい半年はかかるかな。だから4、5月は、もう大変(笑)。

……のぞみ会の今後は？

後継者が欲しいですね。特に子育てサークルはお母さんたち自身で運営してもらえればと考えています。行政の施設を使えば、場所代もいらぬし、平日の午前中に集まって、仲間同士で遊べば幼稚園の月謝も必要ありませんから、「やってみたら？」と声をかけるんですが、なかなか難しいですね。でも今年から、子どもを幼稚園に預けているお母さんたちに手伝ってもらって、畑づくりを企画しています。子どもたちと一緒に農作業をして収穫の苦労と喜びを感じてもらおうと思って、畑作りは食育や地産地消にも繋がりますしね。それに、ここから人が育てばいいし、私の本職である農業の担い手づくりにもなるでしょう(笑)？もっとも私が土いじりが好きだから、人にも「やろうよ」とってひっぱりこんでいるだけなんだけど(笑)。

積極的な働きかナが実を結ぶ

……のぞみ会以外にも活動はされていますか？

6年ほど前から、三重県国際交流財団に登録して、発展途上国の青年を受け入れています。毎年、いろんな国の青年に会えるのが楽しいですよ。私は日本を紹介する時に必ず、田んぼの様子を見てもらっています。家の前の田んぼに連れていっていただけですけど、どの青年も必ず「ビューティフル！」と感激してくれます。機械化の進む日本の農業に関心があるようですね。私の方はいろんな国の料理を教えてもらうのを楽しみにしています。

そのほかでは、三重県の男女共同参画セミナーにも参加しました。環境をテーマにしたセミナーに参加したのですが、総仕上げとしてドイツやイギリスの市民農園を視察してきました。このセミナーで勉強したことをいかして、磯部町に「使用していない施設をハンディを持つ人たちの授産所にしてはどうか」と提言しました。磯部町では建物の老朽化や子ども数の関係で、保育園などの統廃合を行うことが決まっていたので、空いた幼稚園を利用してはどうかと考えました。この提案は今年4月に実現しましたよ。何でも言うてみるものだなあって、思ってます(笑)。

のぞみ会

住所／志摩郡磯部町下之郷221 Tel.0599-55-0668

前田秋子さんはこの人を紹介します。

伊勢直世さん

前田さんとは、男女共同参画セミナーで共に勉強した伊勢さん。前田さん同様、地元・南勢町に様々な提案を行っているそうです。

お
ね
が
い

市民活動・ボランティアニュースに情報を提供される際、以下のことにご注意ください。

(1) 原稿はニュースにそのまま掲載できる状態にして、毎月15日までに送ってください。

(2) 送付はE-mailもしくはFaxで。その際、「市民活動・ボランティアニュースへの掲載のお願い」と件名を明記してください。Fax.059-222-5971 E-mail seiknpo@pref.mie.jp

転載を希望される場合は必ずNPO室に連絡してください。